

1988	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
8	•	1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30	31	•	•	•

● 毎月15日は川崎市民地震防災デーです。

備える。

準備。予備。整備。装備。守備。警備。
 そなえる…用意する、そろえる、用心する
 防備。常備。完備。不備。具備。兼備。
 そなえ…したく、用意。警戒。防護
 備品。設備。備蓄。備員。備考。備忘。
 そなわる…準備ができる、身に付く
 ●●●ソナエ アレバ ウレイナン!!

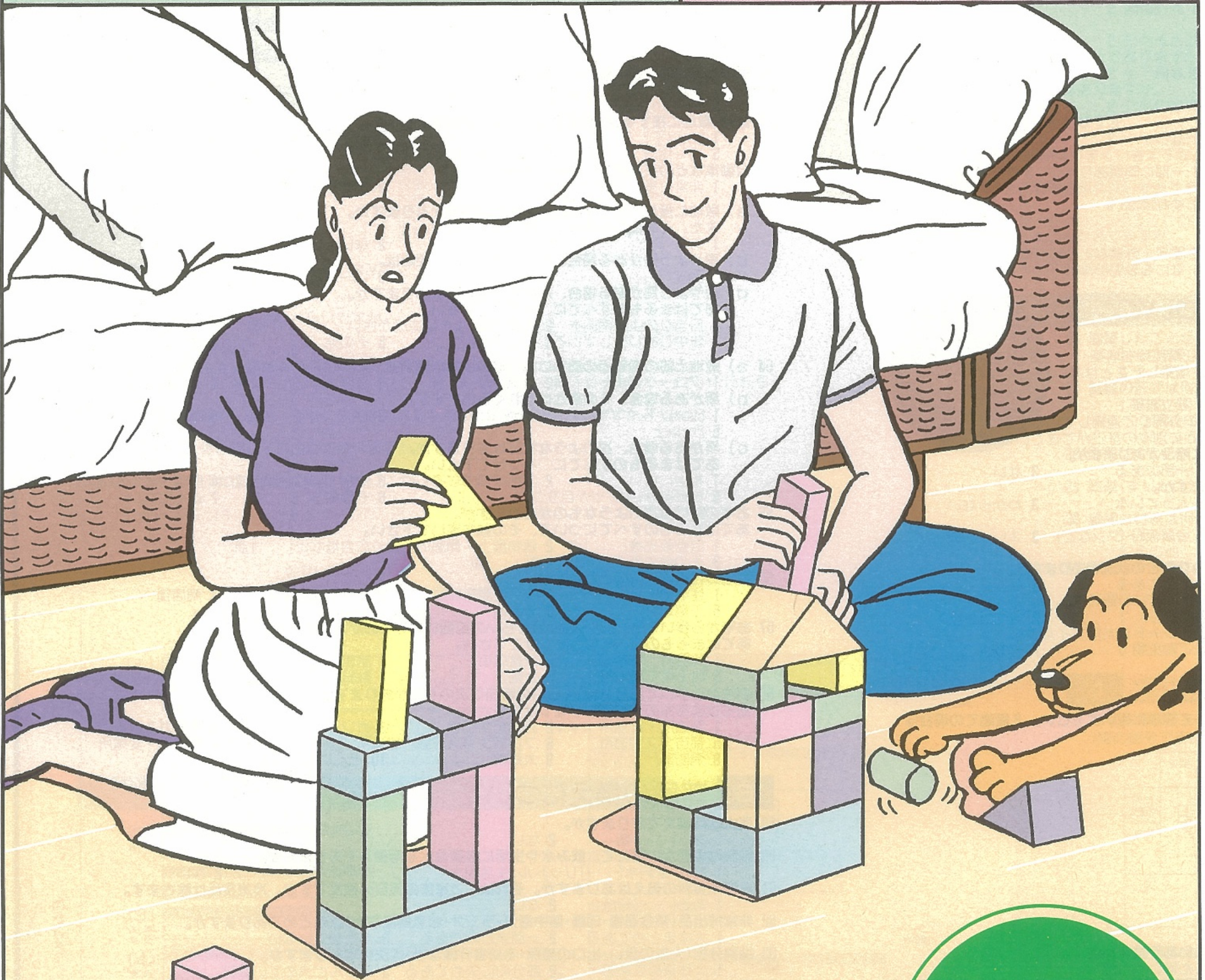


かわさき
 防災広報紙

NO.

48

昭和63年7月31日発行
 発行●川崎市
 編集●土木局防災対策室
 〒210 川崎市川崎区宮本町1番地
 TEL.(044)200-2111内線2841



地震からわが家を守るために。

川崎市は、世帯ごとの「地震安全総合診断」を独自に開発しました。

外壁や塀の状態、地盤、家具の固定状態、熱源の種類など、
 防災方法は、世帯の状況によって異なります。

ふだん気がつかないわが家の弱点を知り、その対策を立てるために、
 時間のかかる調査シートですが、ぜひご利用ください。

川崎市がきちんと皆さん一人ひとりに、診断結果をお知らせします。

9月1日は、防災の日。大正12年の関東大地震から、今年で65年目。

今年も、「防災の日」や防災週間(8月30日～9月5日)中に市内各地で、防災訓練が実施されます。

私たちの町を地震から守るために、皆で町内の訓練に参加しましょう。

わが家を守る知識と、町を守る行動力があって、

川崎市は本当に地震に強い町になってゆきます。

地震安全性
 総合診断
 特集号

- 賃貸アパート 3 公営賃貸住宅
6 その他
- 3 共同住宅 4 その他
- 3 洋風 4 その他
- 3 工場併用住宅 4 その他
- 3 鉄筋コンクリート造 4 鉄骨造

- 昭26~35年 4 昭36~45年 5 昭46~50年
わからないが、古い 9 わからないが、新しい
- 3 個人大工 4 その他
- 3 融公庫を利用しましたか。
- 3 3~5時間 4 5時間以上
- 3 ない
- 3 ない
- 3 ない
- 2 一部に問題あり 3 問題ない
- 3 ゆれはない
- 2 屋根・外壁などの部分修理
4 なにもしていない

5 敷地および周辺環境について

- 2 2階部分を増築 3 1・2階ともに増築
5 増築したことはない
- 2 独立基礎 3 その他
(建物の外周りで連続している基礎
柱ごとに別々の基礎ができています)
- 2 一部にある 3 ない
- 2 入っていない 3 わからない
- 2 金属板(トタンなど) 3 スレート板
- 2 一部にある 3 なし
- 2 板張り 3 トタン張り
5 スレートまたはタイル張り
ト板など耐火物 7 その他

6 普段の備えについて

- 2 金属板(トタンなど) 3 スレート板
- 2 一部にある 3 なし
- 2 板張り 3 トタン張り
5 スレートまたはタイル張り
ト板など耐火物 7 その他
- 2 化粧板(プリント合板など)
スター)塗り 4 その他
- 2 一部に使用

- 40 寝室には、どのような家具が置かれていますか。あてはまるものすべてに○をつけて下さい。
1 タンス 2 鏡台 3 サイドボード 4 本棚 5 テレビ 6 食器棚
- 41 a) 背の高い家具は、壁や柱に固定してありますか。
1 ほとんどすべて固定 2 いくつか固定 3 固定していない
b) 固定してある場合、その方法は次のどれですか。
1 専用止め具で 2 ひもで止める程度 3 その他、簡単な方法で
- 42 調理用熱源は何ですか。
1 都市ガス 2 集中式プロパンガス 3 戸別のプロパンガス 4 電気 5 石油 6 その他
- 43 浴室用熱源は何ですか。
1 都市ガス 2 集中式プロパンガス 3 戸別のプロパンガス 4 電気 5 石油
6 その他 7 浴室はない
- 44 暖房器具は何がありますか。あてはまるものすべてに○をつけて下さい。
1 石油ストーブ(自動消火装置付) 2 石油ストーブ(自動消火装置なし)
3 ガスストーブ 4 電気ストーブ 5 電気コタツ 6 その他

5 敷地および周辺環境について

- 45 地形は次のどれにあてはまりますか。
1 平坦地 2 丘の上 3 傾斜地 4 崖の上
5 谷あいの土地 6 その他
- 46 地盤は次のどれですか。
1 岩盤や砂利のような地盤 2 火山灰や赤土のような地盤
3 粘土や砂のややゆるい地盤 4 埋立地・泥炭地・湿地のような軟弱な地盤
5 その他
- 47 敷地は所有地ですか、借地ですか。
1 所有地(共有を含む) 2 借地
- 48 敷地の造成は次のどれですか。
1 盛土 2 切土(斜面を削った) 3 切土と盛土の混合 4 その他 5 造成なし
- 49 敷地内の水はけはいかがですか。
1 よい 2 季節によって違う 3 年中じめじめしている
- 50 隣家とはどのくらい離れていますか。
1 接している 2 1m以下 3 1~3m 4 3~6m
5 5~10m 6 10~15m 7 15m以上
- 51 道路(敷地に接する)の道幅はどれくらいですか。
1 2m以下 2 2~4m 3 4~6m 4 6~10m
5 10~15m 6 15m以上
- 52 自動車などの交通量はいかがですか。
1 非常に多い(連続的) 2 多い 3 とくとき
- 53 a) 敷地に接して高さ3m以上の崖やよう壁がありますか。
また、その高さや長さはどれくらいですか。
1 ある 高さ[]m、長さ[]m 2 ない
b) 崖やよう壁がある場合、お宅の建物までの距離は。
1 5m以下 2 5~10m 3 10~15m 4 15m以上
c) 崖やよう壁がある場合、次のような状況はありますか。
あてはまるものすべてに○をつけて下さい。
1 日当たりのよい南向き 2 斜面が急、または造成が古い
3 年中じめじめしている 4 キレツが目立つ 5 その他 6 とくくない
- 54 a) 敷地と前の道路との境界には、どのような塀がありますか。
1 ブロック塀または石塀 2 コンクリート塀 3 板塀またはトタン塀 4 その他 5 塀はない
b) 塀がある場合、その高さはどれくらいですか。
1 50cm以下 2 50cm~1m 3 1~1.5m 4 1.5~2m
5 2m以上
c) 塀がある場合、次のような状況はありますか。
あてはまるものすべてに○をつけて下さい。
1 相当に古い 2 変色がいちじるしい 3 傾き・波打ちが目立つ 4 脱落・破損がある
5 ヒビ割れ・キレツが目立つ 6 その他 7 とくくない
- 55 お宅の前には次のようなものがありますか。
あてはまるものすべてについて、その数を書いて下さい。
1 自動販売機[]点 2 建物屋上・側面の看板や広告塔など[]点
3 その他の落下・転倒危険物[]点
- 56 お宅の付近は、次のどれですか。
1 住宅地区 2 商・住混在地区 3 住・工混在地区 4 商店街
5 工場地区 6 その他
- 57 お宅から歩いて5分(200~300m)くらいの範囲に次のものがありますか。
あてはまるものすべてに○をつけて下さい。
1 商店街 2 飲食店街 3 旅館街 4 娯楽街
5 町工場密集地帯 6 公園 7 幹線道路(国・県道など) 8 とくくない
- 58 お宅から歩いて20分(1km)くらいの範囲に次のものがありますか。
あてはまるものすべてに○をつけて下さい。
1 製油所・貯油所 2 石油化学工場 3 ガソリンスタンド 4 高圧ガス取扱所
5 都市ガス製造所 6 プロパンガス貯蔵・取扱所 7 発電所・変電所
8 消防署 9 大病院 10 とくくない

6 普段の備えについて

- 59 消火器は備えてありますか。
1 ある[]個 2 ない
- 60 地震時の断水に備えて、飲み水や生活に必要な水を用意してありますか。
1 ある 飲料水[]リットル、生活用水[]リットル程度 2 ない
- 61 非常用食料の備えはありますか。それは、ご家族の何日分程度ですか。冷凍食品は除きます。
1 ある[]日分 2 ない
- 62 非常持出品(預金通帳・印鑑・懐中電灯・ラジオ・救急薬品など)はまとめてありますか。
1 大体まとめてある 2 一部まとめてある 3 まとめていない
- 63 役割分担(火気の扱い・出口の確保・老幼者介護など)は決めてありますか。
1 大体決めてある 2 部分的に決めてある 3 ほとんど決めていない
- 64 家族の連絡方法・集合場所などの話し合いはできていますか。
1 十分できている 2 多少できている 3 ほとんどできていない
- 65 地震の時どうするか、隣人や同じ町内の人と事前の相談はできていますか。
1 十分できている 2 多少できている 3 ほとんどできていない
- 66 指定の避難場所について、おたずねします。
a) 場所をご存じですか。ご存じの場合、所在地・距離を書いて下さい。(距離の記入例)
1 知っている 所在地[]、距離[]km程度 2 知らない
b) ご存じの場合、歩いて行ったことがありますか。
1 度々、行っている 2 1~2度行ったことがある 3 ない
- 67 地震後、家族で避難できるような親戚や知人はありますか。
1 市内にある 2 県内にある 3 近くの都県にある 4 ない
- 68 災害経験はありますか。あてはまるものすべてに○をつけて下さい。
1 地震 2 水害 3 火災 4 その他 5 ない
- 69 災害経験がある場合、被害程度は次のどれですか。
もっともひどかった場合についてお答え下さい。
1 建て替え 2 大修理 3 一部修理 4 その他
- 70 住宅の保険に加入していますか。あてはまるものすべてに○をつけて下さい。
1 火災保険(地震特約付) 2 火災保険(地震特約なし) 3 建物更正共済(農協など)
4 加入していない。

世帯別【地震安全性】 総合診断調査票

☆これは皆さんの自宅の地震からの安全性について、建物の倒壊や家具・ブロック塀の転倒の危険性、さらには地震後の家庭生活の影響まで総合的に診断し、世帯ごとに結果をお知らせするものです。
(本調査表と後日返送する診断結果とについて、プライバシーを保護し、秘匿を厳守します。)

☆診断を希望される方は、①質問事項をよく読んで、下の回答欄に記入、②回答用紙を切りとって、③裏面に、住所、氏名、電話番号を書き、④60円切手を貼付してポストに投函して下さい。

☆診断結果は、皆さんからの回答を分析したのち、2・3週間程度で、郵送いたします。

☆記入上のお願い

- 1 回答は、できる限り世帯主の方が記入して下さい。
- 2 回答は、回答欄に番号または数字、文字を記入するものと、○をつけていただくものがあります。
- 3 質問項目の中には、回答に先立って自宅の建物・室内・周辺環境について簡単な調査をさせていただくものも入っています。実際に調べた上でお答え下さい。
- 4 回答は、ありのままに、またできるだけ多くの項目について、お答え下さい。

【1】世帯について

1 ご家族全員についてお答え下さい(性別、職業は該当する番号を選んで下さい)。
家族合計 [] 人

続柄	性別	年齢	職業
1 世帯主	1 男 2 女		1 自営 2 給与 3 年金 4 無職 5 学生
2 家族	1 男 2 女		1 自営 2 給与 3 年金 4 無職 5 学生
3 家族	1 男 2 女		1 自営 2 給与 3 年金 4 無職 5 学生
4 家族	1 男 2 女		1 自営 2 給与 3 年金 4 無職 5 学生
5 家族	1 男 2 女		1 自営 2 給与 3 年金 4 無職 5 学生
6 家族	1 男 2 女		1 自営 2 給与 3 年金 4 無職 5 学生
7 家族	1 男 2 女		1 自営 2 給与 3 年金 4 無職 5 学生
8 家族	1 男 2 女		1 自営 2 給与 3 年金 4 無職 5 学生

- 2 現在の町内には、何年くらい住んでいますか。
 1 1年以下 2 1~3年 3 3~5年 4 5~10年
 5 10~15年 6 15~20年 7 20年以上
- 3 あなたの通勤時間は片道どれくらいですか。
 1 自宅就業 2 30分以下 3 30分~1時間 4 1時間~1時間半
 5 1時間半~2時間 6 2時間以上
- 4 通勤に利用する主な交通機関は何ですか。利用距離の長いものを1つだけ選んで下さい。
 1 鉄道 2 バス 3 乗用車 4 オートバイ・自転車
 5 徒歩 6 その他
- 5 あなた以外の家族で、通勤・通学に鉄道やバスを利用している方は何人いますか。
 1 いる [] 人 2 いない
- 6 ご家族の中に、体の特に不自由な方がいますか。
 1 いる [] 人 2 いない
- 7 おさしつかえなければ、お宅の年収(税込)についてお答え下さい。
 1 100万円以下 2 100~200万円 3 200~400万円 4 400~600万円
 5 600~800万円 6 800~1000万円 7 1000万円以上 8 答えられない

【2】住宅について

- 8 持ち家ですか、借家ですか。
 1 持ち家 2 民間借家または
 4 公団・公社の賃貸住宅 5 社宅または公務員
- 9 建て方は次のどれですか。
 1 一戸建て 2 長屋(連棟型)
- 10 様式は次のどれですか。
 1 和風 2 和洋半々
- 11 種類は次のどれですか。
 1 専用住宅 2 店舗併用住宅
- 12 構造は次のどれですか。
 1 木造 2 ブロック造
 5 その他
- 13 何階建てですか。地下階は数えません。
 [] 階
- 14 アパート・マンションの場合、何階にお住いで
 [] 階
- 15 建築年はいつごろですか。
 1 終戦前 2 終戦後~昭25年 3
 6 昭51~55年 7 昭56年以後 8
- 16 施工業者は次のどれですか。
 1 大手の建設会社 2 小規模工務店
- 17 持ち家の場合、建設または購入資金として住宅
 1 利用した 2 利用しなかった
- 18 日照時間は晴天の場合、1日に何時間くらいですか。
 1 1時間以下 2 1~3時間
- 19 雨漏りはありますか。
 1 とときどきある 2 豪雨または長雨
- 20 台風・豪雨時に浸水したことがありますか。
 1 床上浸水あり 2 床下浸水あり
- 21 外壁にキレツやハガレはありますか。
 1 かなり目立つ 2 一部にある
- 22 床鳴りや床の沈みはありますか。
 1 かなり目立つ 2 一部にある
- 23 建具(戸・障子)の開閉はうまくいきますか。
 1 多くの建具で問題がある
- 24 大型車両通過時の建物の揺れはいかがですか。
 1 相当ゆれる 2 少々ゆれる
 4 めったに通らないので、答えられない
- 25 改築・修理等をしたことがありますか。
 1 構造体(土台・柱・梁など)の大修理
 3 内壁・建具などの簡単な修理

ブロック造
鉄筋コンクリート造
鉄骨造の場合は
[4]へ進んで下さい

【3】木造住宅

- 26 増築したことがありますか。
 1 1階部分を増築
 4 その他
- 27 基礎の形式は何ですか。
 1 連続(布)基礎
 (連続(布)基礎
 独立基礎)
- 28 基礎にキレツ、または
 1 かなり目立つ
- 29 筋違(すじかい)は入っ
 1 入っている
- 30 屋根の材料は何ですか。
 1 瓦
 4 その他
- 31 軒先とか屋根にいたみ
 1 かなり目立つ
- 32 外壁の材料は何ですか。
 1 土塗りのまま
 4 モルタル塗り
 6 発泡コンクリ

【4】室内につ

- 33 お宅の間取りを、例に
 1階の部分です。
- 34 延べ床面積は全体で
 [] 平方メートル
- 35 居住室(寝室・台所を
 含む)の端数は四
 和室 [] 室、畳敷
 洋室 [] 室、畳敷
 (ここでいう居住室
 は含まれません。)
- 36 出入口・窓などの開口部
 に比べて。
 1 開口部が多い
- 37 天井の主な使用材料は
 1 木質板
 3 しっくい(プラ
 5 わからない
- 38 内装材の主な使用材料
 1 土塗り壁(和壁)
 3 しっくい(プラ
- 39 壁紙・障子・カーテンな
 1 ほとんど全部に
 3 使っていない

のりしろ

世帯別【地震安全性】総合診断回答用紙

(1) 世帯構成

家族人数	世帯主	1 家族	2 家族	3 家族	4 家族
性別	性別	性別	性別	性別	性別
年齢	年齢	年齢	年齢	年齢	年齢
職業	職業	職業	職業	職業	職業

1のつづき 世帯構成

家族	5 家族	6 家族	7 家族	8 家族
性別	性別	性別	性別	性別
年齢	年齢	年齢	年齢	年齢
職業	職業	職業	職業	職業

2 3 4 5 通勤 6 不自由 7
 有無 人数 有無 人数

(2) 住宅

8 9 10 11 12 13 階数 14 何階 15

16 17 18 19 20 21 22 23 24 25

(3) 木造住宅

26 27 28 29 30 31 32

33a 33b

この欄は記入しないで下さい。

(4) 室内

33 お宅の間取りを、例にならって簡単に書いて下さい。2階建ての場合は1階の部分です。

34 延べ床面積 35 居住室 36 37 38 39

平方メートル 坪数 和室 洋室
 室数 畳敷 畳敷

40 寝室の家具(○をつける) 41a 41b 42 43 44 暖房器具(○をつける)

1 2 3 4 5 6 1 2 3 4 5 6

(5) 敷地

45 46 47 48 49 50 51 52

53a 床・ようす 53b 53c 床・ようすの状況(○をつける)

有無 長さ(m) 長さ(m) 1 2 3 4 5 6

54a 54b 54c 壁の状況(○をつける)

1 2 3 4 5 6 7

55 あるもの数 56 57 付近にあるもの・徒歩5分(○をつける)

1 2 3 1 2 3 4 5 6 7 8

58 付近にあるもの・徒歩20分(○をつける)

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

(6) 備え

59 60 必要な水 61 食料 62 63 64 65

有無 個数 有無 飲料水(Q) 生活用水(Q) 有無 何日分

66a 避難場所 66b 67

承知 所在地 距離(m) 行った

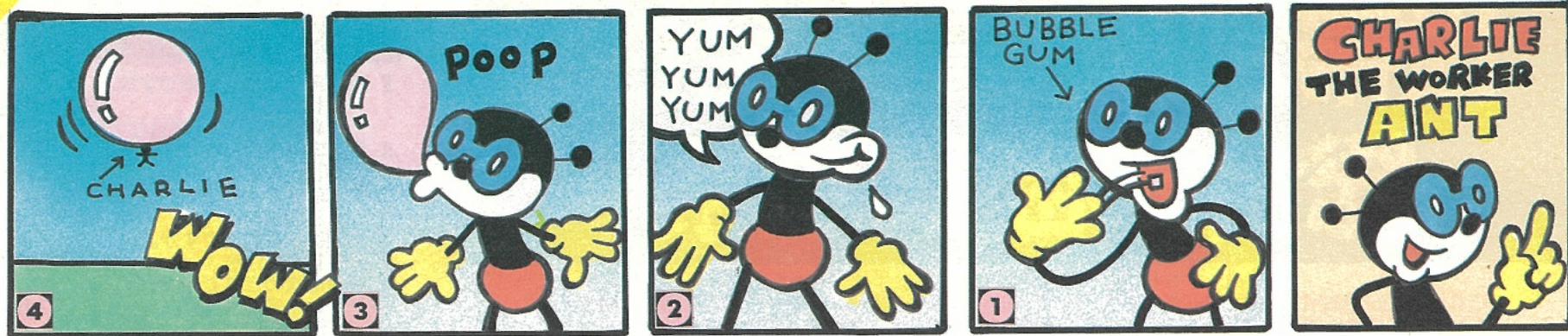
68 災害経路(○をつける) 69 70 避難(○をつける)

1 2 3 4 5 1 2 3 4

○防災対策について、何かお気づきの点がございましたら書いて下さい。

のりしろ

SC-10



防災Q&A 3

問

警戒宣言とは何ですか？

答

現在、発生を予測できる唯一の地震は、駿河湾沖を震源とするマグニチュード8クラスの東海地震です。この地震の観測データに異常が認められ、地震発生の前兆であると判断された場合、内閣総理大臣が「警戒宣言」を発します。

東海地震発生により大きな被害をうけるおそれのある地域が、静岡県・山梨県を中心とした「強化地域」です。神奈川県西部も強化地域に指定されていますが、川崎市は指定されていません。

「防災の日」は忘れた頃にやってくる。

- 【問題点と対策】**
あなたの世帯について、地震安全上の問題点と対策について整理した結果は以下の通りです。ここに指摘された項目についてはできるだけ早い時期の改善を必要とします。
- ＜特別注意事項＞**
- ② 住宅、建物の被害の恐れ
 - 壁の亀裂・雨漏りは老朽化のきざし。家全体の点検を。
 - 建物のゆがみ・床割りは老朽化のきざし。家全体の点検を。
 - 屋根の傷みの点検を。とくに瓦屋根の場合落下防止策を。
- ＜注意事項＞**
- ⑩ 被災直後の生活への影響
 - 飲み水・非常用食料の備えは、非常持出庫は、今一度点検を。
 - 大被害を受けた場合、身を寄せられる親戚・知人家は。
 - 災害体験は貴重です。日頃から経験者・お年寄りの話を参考に。
- ＜留意事項＞**
- ④ 家の外まわりの塀や看板からの危険性
 - 狭い道路では自衛の危険性が高い。高層から避難路の点検を。
 - 交通量の多い道路では、地震時に飛び出す前に車に注意。

●地震安全性総合診断を「活用ください」。

川崎市では、防災行政無線の整備や震災時避難場所の拡充など、市民の皆さんの安全を守るため、各種の対策を実施してきました。今年から7年の歳月をかけて、本市が独自に開発したものです。

地震対策は、市の対応策が重要なものももちろんですが、市民の皆さん一人ひとりの対応が、被害を最小限に食い止める大きな力となります。

しかし、各家庭ではそれぞれ状況が違っているため、ある家では危険であっても、別の家ではあまり危険でないなど、一律に割り切ることとはできません。この診断は、世帯ごとに実施するもので、家庭の実情に応じた問題点を指摘できます。また、単に建物や家具などの危険性を考えるのではなく、避難するときの注意点や被災直後の生活への影響など、総合的な診断をうけられる特色があります。

次にあげるのは、「結果のお知らせ」の一部です。



●防災訓練に参加しましょう。

今年も9月1日の「防災の日」や防災週間（8月30日～9月5日）中に市内各地で防災訓練が行われます。

今年のテーマは「まちぐるみの訓練」です。今年も隣近所で「火はだいじょうぶですか」「けが人はありませんか」と声をかけあう地震防災一声運動や、町内の自主防災組織で実施する防災訓練にぜひご参加ください。

「やしの実」が新しく流れます。

昨年7月に震災時の避難場所を拡大しましたが、新しい避難場所へ同報無線の屋外受信機(30ヶ所)を増設します。これにより8月から、毎日夕方5時にメロディーチャイム(8～9月は「やしの実」)の流れる地域が広がります。

9月11日は防災の日です。

地震防災一声運動

大きな地震のとき「火はだいじょうぶですか」「けが人はありませんか」と、となり近所で声をかけ合うことが、わが身の、そして家族の、ひいては地域の安全にとって大きな力となります。小さな地震や訓練のときにも習慣をつけるようにしましょう。



60円切手をお貼り下さい。

210-□□

川崎市 川崎区 宮本町 1番地
川崎市 土木局
防災対策室 行

差出人 □□□

ふりがな	荘
住所	区 町 番地 号
ふりがな	
氏名	
電話	()

太線内のみ記入して下さい。